

第2回 Fusion Labセミナー

令和8年

6/12 (金)

15:30~16:50

ハイブリッド開催

対象：制限なし



磯崎英子先生



山野友義先生

会場：東京都中央区日本橋本町2-3-11

日本橋ライフサイエンスビルディング9階911/912/913講義室

東京メトロ銀座線・半蔵門線

「三越前」駅【A6番出口】より徒歩3分

JR総武線快速

「新日本橋」駅【5番出口】より徒歩2分

参加申込：6月10日（水）まで

<https://ws.formzu.net/fgen/S251691369/>

申込コード



能登半島地震および豪雨による甚大な被害は、日本が近未来に直面する少子・超高齢化の実態を能登において可視化しました。本学は、22世紀の理想とされる健康社会を具現化した「未来型健康社会」を50年前倒して実現するための戦略を掲げ、総力を挙げて、本事業に取り組みます。

取り組みの一つとして、多様な研究者からなる多極重層化した臨床医学と基礎医学の教室が密接に連携し、共同研究を推進する研究組織「Fusion Lab」を創成し、文理医融合・他機関との連携強化を図ります。

このFusion Labの活動紹介・研究交流セミナーをシリーズ開催いたします。

第2回講演者

15:30 開会挨拶

15:40 「がんの多様化（進化）メカニズムの解明と克服」

磯崎 英子（金沢大学がん進展制御研究所 教授）

16:10 「デザイナーエクソソームを用いた免疫制御」

山野 友義（金沢大学医薬保健研究域医学系 准教授）

16:40 閉会挨拶

16:50 閉会

主催：金沢大学

事業協力機関：北陸先端科学技術大学院大学、金沢医科大学、国立遺伝学研究所、ナショナルバイオリソースプロジェクト、国立情報学研究所、持田製薬株式会社、株式会社日立ソリューションズ・クリエイト

共催：金沢大学先端科学・社会共創推進機構 問合せ：金沢大学AMED医学系研究支援プログラム事務局 / email : ku-med_rise@adm.kanazawa-u.ac.jp